

第12回 楽しい和風づくり

【講師】日本海内灘砂丘風の会

講師説明↓



下書き↓



色づけ↓



組み立て→



手作り体験『楽しい和風づくり』を開催しました!!

今回は一般の参加者の方がおらず、**ボーイスカウト**の子達と引率の方々の25名で行いました。

今年の和風づくりは、「**かく凧**」という長方形の凧に挑戦しました。

午前中は、凧の顔となる絵を下書きし、**絵の具・マジック・クレヨン**などを使い色を塗る作業を行いました。

午後からは、講師の説明のもとで凧の骨組みをつくり、**竹ヒゴ**に補強紙を貼り付け、凧糸を付け**バランス**をとりながら曲線をつけるという作業を行いました。

午後からの組み立ての作業が、子供たちにとって難しい様で、作業手順を間違える参加者がとても多かったように思えます。

講師の方々も午後からは、4名に増やし参加者のお手伝いをして頂きました!!作業も何とか無事に終わり一安心。。。

昨年は、東日本大震災のため凧の祭典は中止になりましたが、今年の**5月のゴールデンウィーク**に開催される、

「**内灘町世界の凧の祭典2012**」に参加し、会場であげる予定です☆

興味のある方は、[日本の凧の会]まで→ <http://www.tako.gr.jp/jpn/>

かく凧 とは?

日本には、多くの種類の凧があります。
各地域の習俗や地形に合わせて、独特の凧文化が生まれました。

かく凧は、埼玉県庄和町、新潟県白根、
神奈川県相模原などの大凧から江戸角、津軽凧など、
さらにミニ凧にいたるまで、

日本各地にさまざまなサイズの骨組みの異なる角凧が伝統凧として存在しています。

